

第 47 回 岡山市立市民病院病診連携研修会（3 S 会）

3 S 会：診療機関と市民病院による市民のための研修会

市民病院と地域医療機関の第 47 回合同研修会が、令和元年 6 月 12 日に行われました。合計 106 人（院外からは 58 人）の方にご参加いただき、大盛会となりました。ご参加いただいた先生方、医療従事者の皆様、本当にありがとうございました。今後も 1 年に 3 回を目安に研修会をおこなっていく予定です。是非、ご参加下さい。

第 47 回研修会は、以下の内容で行われました。

開会の挨拶 病診連携研修会 会長 松本 健五

テーマ：「北長瀬移転後 4 年間における病診連携の実態」

題 目

1. 「進化した整形外科」
岡山市立市民病院 副院長 臼井 正明
2. 「消化器内科における地域連携の重要性」
岡山市立市民病院 消化器内科主任医長 喜多 雅英
3. 「どうへらす？～被ばく線量と造影剤」
岡山市立市民病院 放射線科主任部長 羽原 理佐
座長 病診連携研修会 幹事 川口 光彦

閉会の挨拶 病診連携研修会 幹事 森谷 広樹